

平成20年2月1日

肝障害の原因は、ウイルス、アルコール、薬物など様々です。肝障害を引き起こすウイルスには肝炎ウイルス（A型、B型、C型、D型、E型）のほか、EBウイルス、サイトメガロウイルス、単純ヘルペスウイルスなどがあります。今回は特にC型肝炎ウイルスの感染が原因でおこる「C型肝炎」についてお話したいと思います。

●C型肝炎ウイルス

C型肝炎ウイルスは、血液を通して感染するウイルスです。感染力は弱く、母子感染や性感染も起こりにくいとされています。

【感染の原因】

- * C型肝炎ウイルスが含まれている血液の輸血や血液製剤の投与を行った場合
- * 注射針・注射器をC型肝炎ウイルスに感染している人と共用した場合
- * C型肝炎ウイルス陽性の血液を傷のある手で触ったり、針刺し事故を起こした場合
- * C型肝炎ウイルスに感染している人が使用した器具を、適切な消毒などを行わずにそのまま用いて入れ墨やピアスの穴あけなどをした場合
- * C型肝炎ウイルスに感染している人と性交渉をもった場合(ただし、まれ)
- * C型肝炎ウイルスに感染している母親から生まれた子供(ただし、少ない)

☆現在、献血された血液は高い精度でC型肝炎ウイルスのチェックが行われており、ウイルスが含まれる場合は使用されていません。

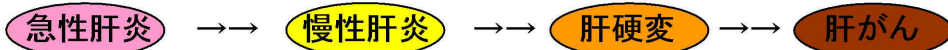


●肝炎ウイルスが感染すると・・・

肝炎ウイルスが感染すると、体は免疫によってウイルスを排除しようとします。この結果、急性肝炎を生じますが、ウイルスは排除されます。しかし、C型肝炎ウイルスの場合は、高い割合(50～70%)で免疫によって完全に排除することができず、感染が持続してしまいます。肝機能異常が6ヶ月以上続き、慢性化してしまった病態を慢性肝炎といいます。

●症状 … だるい、食欲不振、吐き気、黄疸(おうだん)、肝臓の腫大

肝炎になると、肝臓の細胞が壊れて、肝臓の働きが悪くなります。しかし、肝臓は予備能力が高く自覚症状が出ないことが多いといわれています。(このことから、肝臓は「沈黙の臓器」とよばれています)症状がないからといって、放置すると本人が気付かないうちに、慢性肝炎、肝硬変、肝がんへと進展する場合がありますので、注意が必要です。症状がなくてもきちんと検査をして病気を早く発見することが大切です。

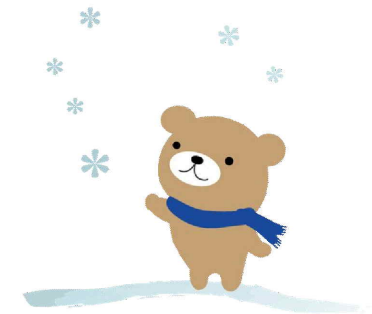


●治療 治療目的 … 肝硬変・肝がんへの進展の阻止

C型肝炎の治療は大きく分けて、抗ウイルス療法と肝庇護療法とがあります。

抗ウイルス療法は、インターフェロンという薬によってC型肝炎ウイルスを体内から排除し、治癒を目指す治療です。インターフェロン治療の適否は、全身状態、C型肝炎の病期、活動度、血液中のC型肝炎ウイルスの量やウイルスの遺伝子型(ジェノタイプ)などによって左右されます。

抗ウイルス療法により十分な効果が得られなかった場合でも、薬で肝細胞破壊の速度(肝炎の活動度)を抑えることによって、慢性肝炎から肝硬変への進展を抑えたり、遅らせたりすることができます。これを肝庇護療法といいます。



肝硬変が、ある程度以上進んだ段階では、肝庇護療法を行いながら、定期的に超音波検査などを行い、肝がんの早期発見、早期治療を目指すことになります。

C型肝炎の治療ガイドラインの概要(初回治療の場合)

	1b型ウイルス	2a型ウイルス・2b型ウイルス
高ウイルス量	ペグインターフェロンと リバビリンの併用療法(48週)	ペグインターフェロンと リバビリンの併用療法(24週)
低ウイルス量	インターフェロン(24週)または ペグインターフェロン(24～48週)	インターフェロン(8～24週)または ペグインターフェロン(24～48週)

(厚生労働省研究班06年度研究報告による)

ウイルス遺伝子型(ジェノタイプ)

感染したウイルスのタイプによって治療が違います。(上表参照)

日本では1b型、2a型、2b型が多く、1b型はインターフェロンの効果が現れにくいといわれています。

抗ウイルス療法

インターフェロン・・・体内からウイルスを排除するお薬です。週3回注射します。

ペグインターフェロン・・・従来のインターフェロンの効果を長くし、週1回投与が可能となった製剤です。

リバビリン・・・ペグインターフェロンと併用することで、治療効果を高める。毎日服用する内服薬です。

肝庇護療法

グリチルリチン製剤、ウルソデオキシコール酸・・・肝臓の炎症を鎮め、肝臓の働きを改善します。

●予防

C型肝炎ウイルス感染予防のためのワクチンは出来ていません。C型肝炎ウイルスの感染を予防するためには、感染している人の血液になるべく触れないことが大切です。

〈参照〉・薬局増刊号「病気と薬の説明ガイド2007」

・厚生労働省ホームページ：よくあるご質問～C型肝炎について(一般的なQ&A)

<http://www.mhlw.go.jp/qa/index.html>